

Google APIキーの取得方法

当マニュアルは、2016年7月現在のGoogleAPIConsoleの仕様をもとに作成しています。
したがって、その後のGoogleサービスの仕様変更により、当マニュアルの記載内容と、画面等の内容が異なる場合があります。
ご利用の際は、GoogleAPIConsoleのヘルプページなどご参照ください。



1. Googleアカウントでログインする

APIキーを取得するには、Googleアカウントでログインする必要があります。

- ① 「<https://accounts.google.com/>」にアクセスします。
- ② アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスを入力して「次へ」ボタンを押し、次画面でパスワードを入力しログインします。
アカウントがない場合は、「アカウント作成」をクリックし、画面の指示に従って必要事項を入力しアカウントを作成します。



▲ アカウントをお持ちの場合



▲ アccountがない場合

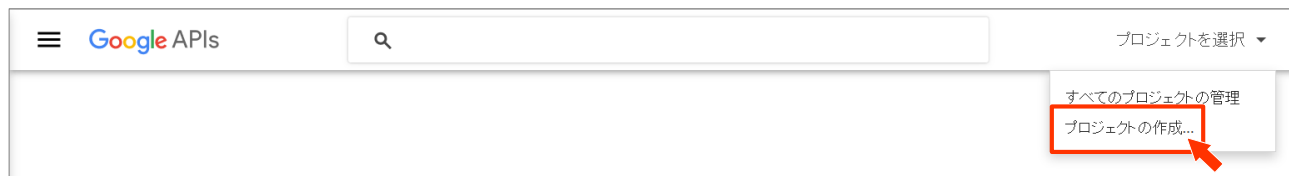
【詳しくはこちらをご確認ください】 Googleアカウントヘルプ : <https://support.google.com/accounts>



2. プロジェクトを選択する

APIキーを取得するには、Google APIs Consoleを使って作成するアプリケーション用のプロジェクトを作成する必要があります。すでにプロジェクトを作成している場合は、右上の「プロジェクトを選択」メニューから、プロジェクトを選択してください。

- ① 「<https://code.google.com/apis/console/>」にアクセスします。
- ② 画面右上の「プロジェクトを選択」メニューから、「プロジェクトを作成」を選択します。



- ③ 「(任意の)プロジェクト名」を入力し、利用規約に同意のうえ「作成」ボタンを押します。

新しいプロジェクト

プロジェクト名 ?

My Project

プロジェクト ID: ? 編集

[詳細設定を表示...](#)

新機能のお知らせ、パフォーマンスに関するアドバイス、フィードバック調査、特典に関する最新情報をメールで受け取ります。

☐ はい ☒ いいえ

すべてのサービスと関連 API について、適用される [利用規約](#) を遵守して利用することに同意します。

☒ はい ☐ いいえ

作成 キャンセル

- ③ プロジェクトの作成が完了し、上記②のメニューに作成したプロジェクトが追加されました。

APIキーを取得する場合は、右上の「プロジェクトを選択」メニューから、プロジェクトを選択してください。



3. Google APIキーを取得する 1/2

- ① 「<https://console.developers.google.com/>」にアクセスし、プロジェクトを選択します。
- ② 取得したいAPIを選択します。 ※例：Google Maps JavaScript API、Analytics API など

The screenshot shows the Google APIs console interface. On the left, the 'API Manager' tab is selected, with 'Overview' and 'Authentication' options. The main area shows a search bar with the text '100件以上のすべてのAPIを検索'. Below this, a section titled 'よく使われているAPI' (Popular APIs) lists various services. 'Google Maps JavaScript API' is highlighted with a red box and an arrow, indicating it is the target API for this step.

- ③ 「有効にする」ボタンを押して、APIを有効化します。

The screenshot shows the Google APIs console interface. The 'API Manager' tab is selected, and the 'Overview' section is active. The 'Google Maps JavaScript API' card is displayed, and the '有効にする' (Enable) button is highlighted with a red box and an arrow, indicating the next step in the process.

- ④ 「認証情報に進む」ボタンを押します。

The screenshot shows the Google APIs console interface. The 'API Manager' tab is selected, and the 'Overview' section is active. The 'Google Maps JavaScript API' card is displayed, and the '認証情報に進む' (Go to authentication) button is highlighted with a red box and an arrow, indicating the final step in the process.



- ④ 「使用するAPI」「APIを呼び出す場所」を選択し「必要な認証情報」ボタンを押します。

API API Manager

概要

認証情報

認証情報

プロジェクトへの認証情報の追加

1 必要な認証情報の種類を調べる

正しい認証情報の設定をお手伝いします
If you wish you can skip this step and create an [API key](#), [client ID](#), or [service account](#)

使用する API
必要な認証情報の種類を決定します。

Google Maps JavaScript API

APIを呼び出す場所
必要な設定を決定します。

ウェブブラウザ (Javascript)

必要な認証情報

- ⑤ 「(任意の)名前」「リファラー(APIを使用するサイトのURL)」を入力し「APIキーを作成する」ボタンを押します。

2 API キーを作成する

ウェブアプリケーションでこのAPI リクエストはユーザーの名前

ブラウザキー 1

この HTTP リファラー (ウェブサワイルドカードにはアスタリクスも受け付けることになりま定してください。

.example.com/

API キーを作成する

例えば「http://aaaaa.com/」以下のページで利用したい場合は「aaaaa.com/*」と入力します。フロント画面とRCMSの管理画面のドメインが異なる場合など、複数URLを指定したい場合は、Enterキーを押すと入力欄が追加されます。

後で再設定することもできるので、本稼働までに設定しましょう

- ⑥ 同画面内に発行されたAPIキー(40文字程度の英数字)が表示されます。「完了」ボタンを押して取得完了です。

API API Manager

概要

認証情報

認証情報

プロジェクトへの認証情報の追加

必要な認証情報の種類を調べる

Google Maps JavaScript API をウェブブラウザ から呼び出します

API キーを作成する

API キー「ブラウザキー 1」を作成しました

3 認証情報を取得する

API キー

完了 キャンセル

コピーボタン